

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法 第12条第1項 第30条第1項 の規定により、許可を申請します。		※手数料欄			
年 月 日 郡山市長 殿		申請者 株式会社●●開発 ●●●●● (連絡先) 土地家屋調査士 ●●●●●			
1 工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)	郡山市朝日一丁目●番●号 株式会社●●開発 ●●●●● (同上 代表取締役 ●●●●● 同上 取締役 ●●●●●)				
2 設計者住所氏名	郡山市開成●丁目●番●号 株式会社●●設計 設計花子○				
3 工事施行者住所氏名	郡山市桑野一丁目●番●号 株式会社●●建設 ●●●●●				
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	郡山市熱海町安子島字●●●●●番● (緯度: ●●度●●分●●秒、 経度: ●●度●●分●●秒)				
5 土地の面積	527.99 m ²				
6 工事着手前の土地利用状況	原野				
7 工事完了後の土地利用	宅地(住宅建築あり)				
8 盛土のタイプ	平地盛土・ 腹付け盛土・ 谷埋め盛土				
9 土地の地形	溪流等への該当 有(無)				
10 工事の概要	イ 盛土又は切上の高さ	1.85m			
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	502.22 m ²			
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土	400.2 m ²		
		切土	50.5 m ²		
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
				製品高を記載	
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長
	ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長
		1	U型側溝	30 cm	62.54m
	2	集水桝	30 cm	3箇所	
ト 崖面の保護の方法	コンクリート造の擁壁で保護				
チ 崖面以外の地表面の保護の方法	崖とは反対方向に排水勾配を設定				
リ 工事中の危害防止のための措置	・工事区域内にバリケードを設置 ・工事車両について、ガードマンを配置し交通整理				
ヌ その他の措置	なし				
ル 工事着手予定年月日	●●年●●月●●日				
ロ 工事完了予定年月日	●●年●●月●●日				
ワ 工程の概要	別紙工程表のとおり				
11 その他必要な事項	●●法●条の許可を取得済み、●●法●条許可を申請中				
※受付欄	※決裁欄	※許可に当たって付した条件	※許可番号欄		
年 月 日	郡山市で使用 記載しないこと		年 月 日		
第 号			第 号		
係員氏名			係員氏名		

<申請者>
 ・工事主又は申請代理人(行政書士)
 ・法人であるときは、法人名称、代表者氏名を記入

<1 工事主>
 ・法人であるときは、工事主住所氏名その他、本件許可申請の決定権を持つ役員等の住所氏名を記入
 ・役員等が複数名で欄内に入らない場合は別紙対応
 ・法人の場合「住所」→「会社所在地」

<2 設計者>
 ・資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは氏名の横に○印を記入

<5 土地の面積>
 ・土地(筆)の総面積の実測値を記入する。

<6 工事着手前の土地利用状況>
 ・宅地、原野、田、畑、山林、用悪水路、公衆用道路、公園等のうち該当するものを記入

<7 工事完了後の土地利用>
 ・宅地、原野、田、畑、山林、用悪水路、公衆用道路、公園等のうち該当するものを記入
 ・建築の有無等の具体的な内容を()に記入

<10 工事の概要>
 (イ)最大高さを記入
 (ロ)実際に盛切をする部分の面積
 (ハ)土量計算書を添付(任意)
 (ニ)製品高を記入
 (ワ)工程が複雑な場合は別紙対応

<11 その他必要な事項>
 ・宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続きの状況を記入